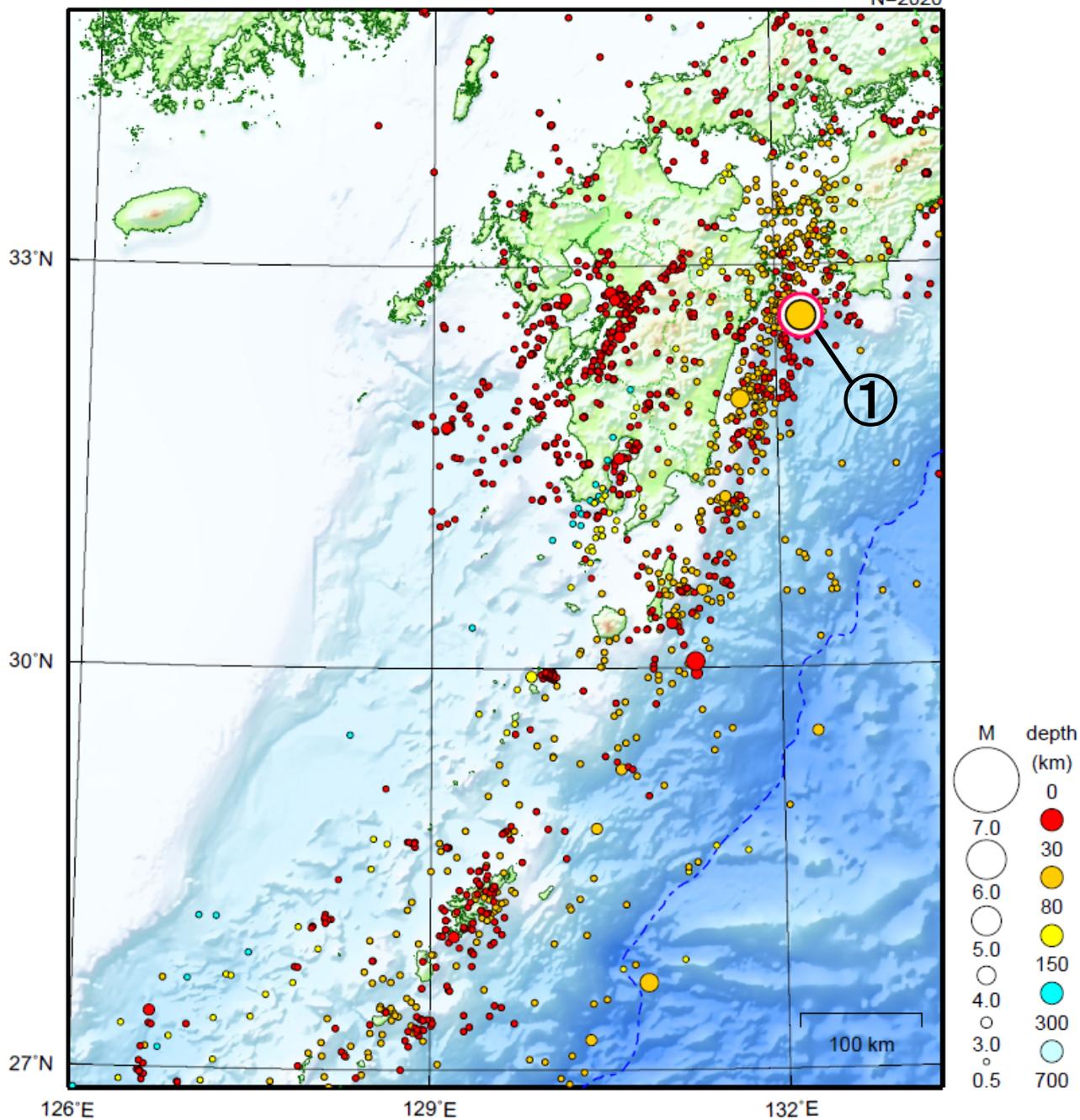


九州地方

2023/07/01 00:00 ~ 2023/07/31 24:00

N=2020



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

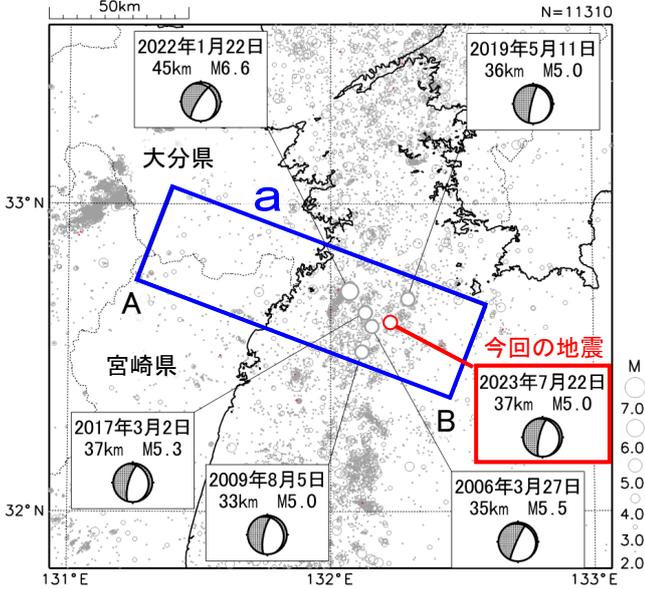
- ① 7月22日に日向灘でM5.0の地震（最大震度4）が発生した。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

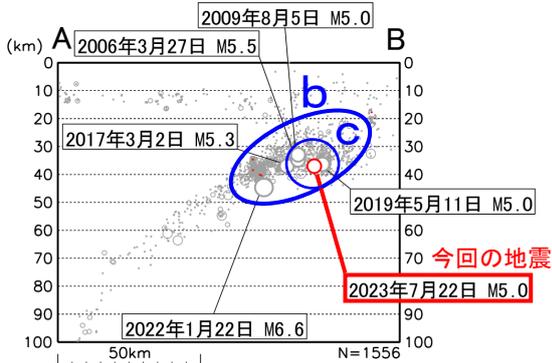
気象庁・文部科学省

7月22日 日向灘の地震

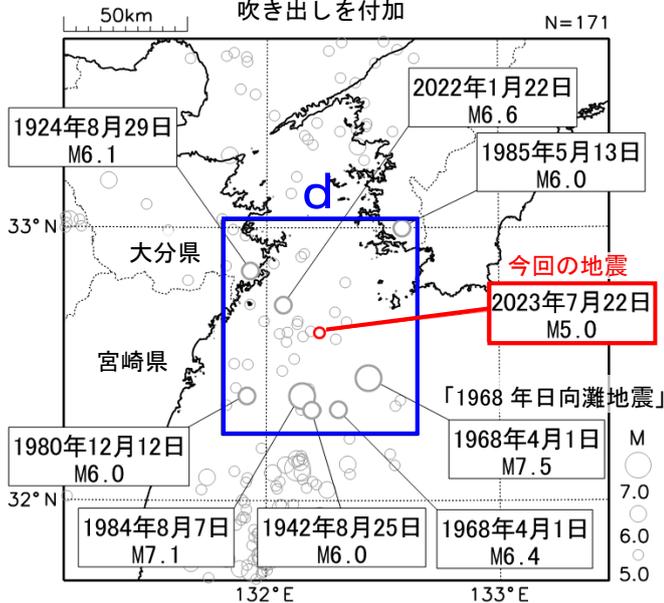
震央分布図
(1994年10月1日～2023年7月31日
深さ0～100km、M \geq 2.0)
2023年7月の地震を赤色○で表示
図中の発震機構はCMT解



領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図
(1919年1月1日～2023年7月31日、
深さ0～100km、M \geq 5.0)
今回の地震と領域d内のM6.0以上の地震に
吹き出しを付加

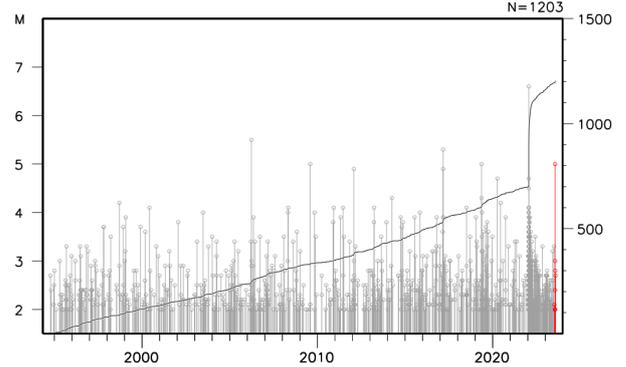


2023年7月22日21時14分に日向灘の深さ37kmでM5.0の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT解) が東西方向に張力軸を持つ正断層型で、フィリピン海プレート内部で発生した。

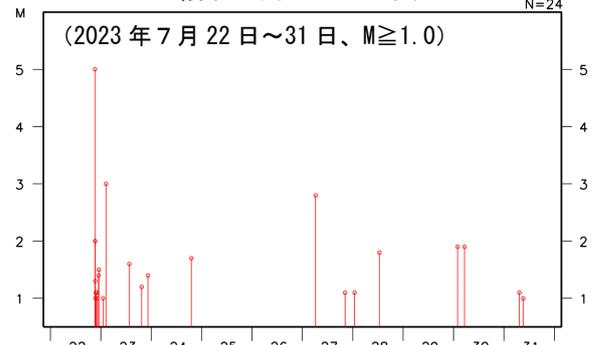
1994年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、M5.0以上の地震が今回の地震を含め6回発生している。2022年1月22日に発生したM6.6の地震 (最大震度5強) では、負傷者13人、住家半壊2棟、住家一部破損599棟の被害が生じた (令和5年3月24日現在、総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域d) ではM6.0以上の地震が8回発生している。1968年4月1日に発生した「1968年日向灘地震」 (M7.5、最大震度5) では、負傷者57人、住家被害7,423棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。この地震により、大分県の蒲江で240cm (全振幅) の津波を観測した (「日本被害津波総覧」による)。

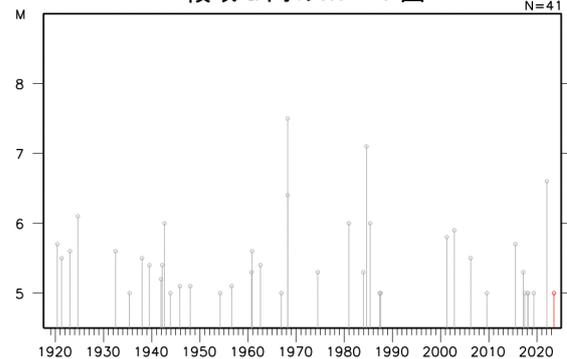
領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図



領域d内のM-T図



気象庁作成